

声掛け・見守り活動で

# 報告 市政

## 地域コミュニティの強化を

自民党 川崎市議会議員 かぶらき茂哉

現在幸区では河原町13・14・15、柳町、東小倉の3町内会をモデルに『幸区ご近所支え愛モデル事業』を進めています。

で考え、見守り体制や地域コミュニティの強化をしていくという取り組みです。私は、この事業に大きな期待を寄せております。

日本は世界でも類を見ない超高齢社会を迎えようとしております。社会保障、介護保険なども膨らんでい

この事業は、地域に住む高齢者への声掛けや見守り体制を、行政や町内会・自治会、関係団体などが協働

みを計画している訳ですが、そもそも地域コミュニティの機能がなければ、絵に描いた餅で終わってしまうの

く中で、いかに地域で高齢者を支えていくかは大きな課題の1つです。国も地域包括ケアシステムの構築をめざし、さまざまな取り組み



S22 川崎市幸区小向に生まれる  
H7 川崎市議会議員選挙に初当選、現在5期目  
H19.5月 川崎市議会議長  
10月 全国市議会議長会国会対策委員長

市政へのご意見・ご要望は  
ホームページ

かぶらき茂哉

検索

は、明らかです。そのためにもこう取り組みを通じて、地域コミュニ

今年もフェスタサマーミュージアが8月9日に東京交響楽団のフィナーレコンサートをもつて閉幕しました。今年は、昨年を大きく上回る観衆が来場し、19公演中5公演が完売になるなど、過去最高を記録した2007年に迫るほどの、大きな盛り上がりを見せました。川崎の音楽文化の浸透・定

着を感じ、大変うれしく思っております。私自身も多くの公演に足を運び、演奏を聴かせていただきましたが、どの公演も素晴らしい演奏でした。ある音楽評論家の先生がサマーミュージアの取り組みについて「大変ユニークで意義のある事業」と絶賛をされておりました。これほど嬉しいことはないです。あえて課題を挙げるとするならば、もう少し市民に広くPRできたらよかったです。感じました。もちろん予算のある中で運営者側も最善の方法を考え、実施したと思えますが、来年はさらに完売となる公演が増えることを期待し、後押ししていきたいと思えます。